
FNIRSI

GD-02

カラー画面可燃性ガス検知器 日本語取扱説明書（参考訳）



ご使用前に安全上の注意を必ずお読みください。

翻訳・編集：泰宕商事株式会社

参考訳 v1 / 2026-10-12

参照原本：GD-02中英併記取扱説明書 V1.1、英文章節16～30ページ。

本書について

本書はメーカー原本をもとに、操作・仕様・安全上の注意を日本語で翻訳・整理した参考訳です。メーカー公式の日本語版ではありません。画面の文言、仕様、付属品が異なる場合は、実機の型番・ハードウェア版と対応するメーカー原本を確認してください。

メーカー原本の操作・仕様・安全注意を日本語で再構成した参考訳です。

構成

1. センサー保護・安全注意
2. 概要・各部・キー
3. 測定・一般設定
4. システム設定・警報履歴
5. 仕様と原本条件
6. ファームウェア更新
7. 故障対処・清掃・電池・保管

1. センサー保護・安全注意

- ・シリコーン接着剤、ヘアスプレー、シリコーンゴム、パテ等の揮発性シリコーン化合物から保護してください。表面へ吸着した成分が感応材を覆い、感度低下が回復しない場合があります。温度検出部を塞がないでください。
- ・高濃度の腐食性ガス（H₂S、SO_x、Cl₂、HCl等）はヒーター・リード線を腐食・損傷し、感応材へ不可逆的な劣化を起こします。
- ・アルカリ、アルカリ金属塩（特に塩水噴霧）、ハロゲン等による汚染を避けてください。
- ・飛沫・水への浸漬や液体との接触は禁止です。感応材表面の凍結は感応層を損傷します。
- ・センサー・ヒーターへ規定以上の電圧を加えないでください。外観に損傷がなくてもリード・ヒーターを損傷し感度を下げます。
- ・長く残る結露、高濃度ガスでの長期保管、高湿度・高温・汚染環境への長期曝露は、電源オン／オフにかかわらず性能を低下させます。ライターガスを直接吹き付けしないでください。
- ・過度な振動・衝撃を避けてください。輸送や空気式ドライバー・超音波溶接機等による振動で内部リードが破断する場合があります。
- ・モジュールからセンサーを抜き差しせず、電子部品の取付状態を変更しないでください。センサーを分解しないでください。
- ・センサー通気面を塞いだり汚したりしないでください。感度低下・応答遅れの原因となります。外装損傷時は構造の健全性を確認し、出力が信頼できない状態で使わないでください。
- ・高濃度ガス検出後は初期状態へ戻るのが遅くなります。直ちに次の試験を行わず、復帰を確認してください。原本では超過量に応じて復帰時間が影響されると説明しています。
- ・廃電池・廃機器は家庭ごみに混ぜず、地域の規則に従って処分してください。

安全機器としての確認

危険なガス漏れが疑われる現場へ入るための機器、防爆機器、認証済みの固定警報器の代替としての適合は確認されていません。無表示だけで安全を判断しないでください。原本の推奨環境・機器の状態を守って使用してください。これは編集上の安全補足です。

2. 概要・各部・キー

GD-02はメタン、プロパン、イソブタン等を検知する携帯型機器です。濃度・温度・湿度、日時、アラームと曲線をカラー画面へ表示します。原本のppm範囲はメタン条件です。他のガスに同じ濃度精度を保証するとは確認されていません。

キー	原本の操作
電源	長押し：オン／オフ。短押し：HOLDで値を保持。
右（設定）	長押し：設定画面。
左（ライト）	長押し：ライトを点灯、再度長押しで消灯。
左右短押し	曲線画面の切替。曲線は0.5秒ごとに更新。
方向キー・OK・戻る	選択、確定、前画面へ。

画面には日時、HOLD、振動、ブザー、ライト、電池、濃度、濃度単位、温度、濃度レベル、湿度を表示します。未測定時はReady、しきい値より低いとNormal、超えるとLow AlarmまたはHigh Alarmと表示します。

3. 測定・一般設定

電源を長押しして起動し、システム読み込みと約15～16秒の予熱完了を待ちます。対象付近で濃度・温湿度を読み、必要に応じ電源短押しでHOLD、左右短押しで曲線、左長押しでライトを使います。原本にHOLD解除の詳細キー記述はないため実機の表示を確認してください。

右キーを長押ししてメニューへ入り、General Settingsを選択してOKで入ります。項目を選択しOKで編集します。

項目	操作
Alarm Settings	左右で表示灯・振動・ブザーをON/OFF。
Threshold Settings	上下で低／高アラームを選びOK。桁ごとの編集へ入り、上下短押し／長押しで値を調整します。しきい値に応じて警報・記録。
Language	左右で中国語／英語。
Unit Switch	上下で濃度単位を選択。OK確定は不要で戻るキーで終了。
Interface Style	左右で暗色／明色。

原本には推奨しきい値の固定数値がありません。用途・対象ガスに適した基準を確認して設定してください。LEL表示は爆発下限界に対する割合で、ガス種の条件を確認します。この説明は編集上の補足です。

4. システム設定・警報履歴

右キーを長押ししSystem Settingsを選択、OKで入ります。

項目	操作
Date/Time	対象の日時を選びOKで値編集へ。上下短押し／長押しで調整し、戻るキーで保存。
Sleep Mode	左右でON/OFF、待機輝度、スリープ開始と自動終了の値を調整。動きを検出すると待機解除。原本に全時間の一覧なし。
Brightness	左右短押し／長押しで輝度を調整し、戻るキーで保存。
Volume	左右で音量とON/OFFを設定。この全体音スイッチは警報音に影響しません。警報音は一般設定で別管理。
Factory Reset	左右で初期化を選びOKで確定。カスタム設定が消去されます。

警報履歴は、しきい値を超えた日時・種類を最大30件記録し、警報レベルが上がったときだけ追加します。上下で閲覧できます。英語章は上限超過後に古い記録をクリア・上書き、中国語章は全件消去して再記録と記載しています。保持方式の詳細は実機・メーカーで確認し、重要記録は先に控えてください。

5. 仕様と原本条件

項目	メーカー原本の値
型番・画面	GD-02、2.0インチカラー
対象ガス	メタン、プロパン、イソブタン
メタン測定範囲	0～50000ppm、0～100%LEL（原本表A%LEL）
表示分解能	1ppm／1%LEL
使用温度	-10～55 ° C
予熱	約15～16秒
応答T90／復帰T10	5秒未満／10秒未満
寿命（原本公称）	3年超
サンプリング	約0.5秒
寸法	約63×28×139（+360）mm（原本表記）
重量	約296g

応答・復帰・寿命の数値は原本公称で、曝露・汚染・環境条件に左右されます。定量精度、校正条件、電池容量、充電電圧・電流の数値は参照原本の仕様表に明記されていません。分解能を精度と扱わず、未確認の値を追加しません。寸法の+360の意味は原本表に説明がありません。

6. ファームウェア更新

電源を切った状態で右キーと電源キーを同時に押してBootloaderへ入ります。USB Type-CデータケーブルでPCへ接続し、認識されたUSBドライブへメーカー配布のGD-02対応ファームウェアをコピーします。Bootloaderで1分間操作しないと、既存のファームウェアを自動実行します。

英語章の開始文は電源を切る説明にも読めますが、中国語章は「電源オフ状態で同時押し」と明記しています。本書は中国語章と照合して記述しています。

更新前確認

型番・版が合うファイルだけを使い、転送中の電源断・接続解除を避けます。対応OS・USBドライブ名は原本に記載がありません。正常に認識しない場合は未確認の手順を続けずメーカーへ確認してください。編集上の補足です。

7. 故障対処・清掃・電池・保管

症状	原因候補・対処
起動しない	電池切れ、電池接続の緩み・損傷。充電と残量を確認。原本は電池の再取付・交換を案内しますが、内蔵電池の作業はメーカーへ相談してください。
画面表示なし	バックライトOFF、画面故障、ソフト異常。輝度を見直し再起動。改善しなければ修理・画面交換を相談。

月1回を目安に、環境に応じ柔らかい布で外装を清掃します。アルコール、強酸、強アルカリ等の化学洗剤は避け、検出口・ボタンのほこりを取り、端子へ液体・粉じん・異物を入れないでください。

内蔵電池の健全性を定期確認し、完全放電・長期放置を避けて定期充電します。対応するメーカー充電器・適切な電圧条件を守り、過充電・過放電を避けます。充電できない・急速に減る等の劣化は交換を相談してください。

乾燥・換気のある場所へ保管し、高温・多湿・急な温度変化・直射日光・落下を避けます。持運びは保護ケース等を推奨しています。更新はメーカー対応ファイル・手順で行い、初期化でカスタム設定が消去される点を確認してください。

原本保証章の保証カード、通常使用での材料・製造欠陥の修理、取付条件違反、不適切な使用・保管、無断分解・修理、期限超過等の有償条件はメーカー規定です。泰宕商事の保証条件として転記せず、購入先の案内を確認してください。

参照資料とお問い合わせ

参照原本：GD-02中英併記取扱説明書 V1.1、英文章節16～30ページ。

原本の製造元：Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.

メーカー資料：<https://taigo-shoji.co.jp/manuals/fnirsi/gd-02-multi-a357ef9db7e0.pdf>

製品・相談窓口：taigo-shoji.co.jp

お問い合わせ：support@taigo-shoji.co.jp

保証・初期不良対応は購入先の案内をご確認ください。原本にあるメーカー独自の保証延長、販売条件、広告表現は、泰宕商事の保証条件として転記していません。

原本との対応

原本の章・ページ	本書での扱い
16～18ページ	センサーを損傷する全条件、禁止事項、廃棄を翻訳。
19～22ページ	操作キー、全画面・設定、警報記録。中文全件消去との差を注記。
23ページ	全仕様と条件を保持。
24～26ページ	測定・設定・更新。更新の開始状態は中文11ページと照合。
27～30ページ・巻末	全故障症状、清掃・電池・保管、メーカー情報・保証の位置づけ。